第67期定時株主総会
ニプロ株式会社
NIPRO

会議の目的事項

●報告事項

１．第６７期（平成３１年４月１日から令和２年３月３１日まで）
事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および
監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

２．第６７期（平成３１年４月１日から令和２年３月３１日まで）
計算書類報告の件

●決議事項

第１号議案　　取締役２８名選任の件
第２号議案　　補欠監査役１名選任の件
第３号議案　　取締役に対する業績連動型株式報酬制度導入の件

NIPRO

企業集団の現況に関する事項

事業の経過および成果

事業の経過および成果

世界経済・日本経済

米中通商問題
英国のEU離脱問題等

» 先行き不透明感拡大するも、
緩やかな回復基調で推移

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響

» 世界経済に深刻な打撃
先行きは極めて不透明な状態

NIPRO

事業の経過および成果

医療機器・医薬品業界

新型コロナウイルスの感染拡大以降

受診自粛・外来診療抑制による市場縮小の一方

- 感染症に有用な医療消耗品の需要増加
- 新型コロナウイルス感染症治療関連薬剤
  人工呼吸器等の増産要請
- ワクチン開発の動き

NIPRO

事業の経過および成果

●ニプログループの取り組み

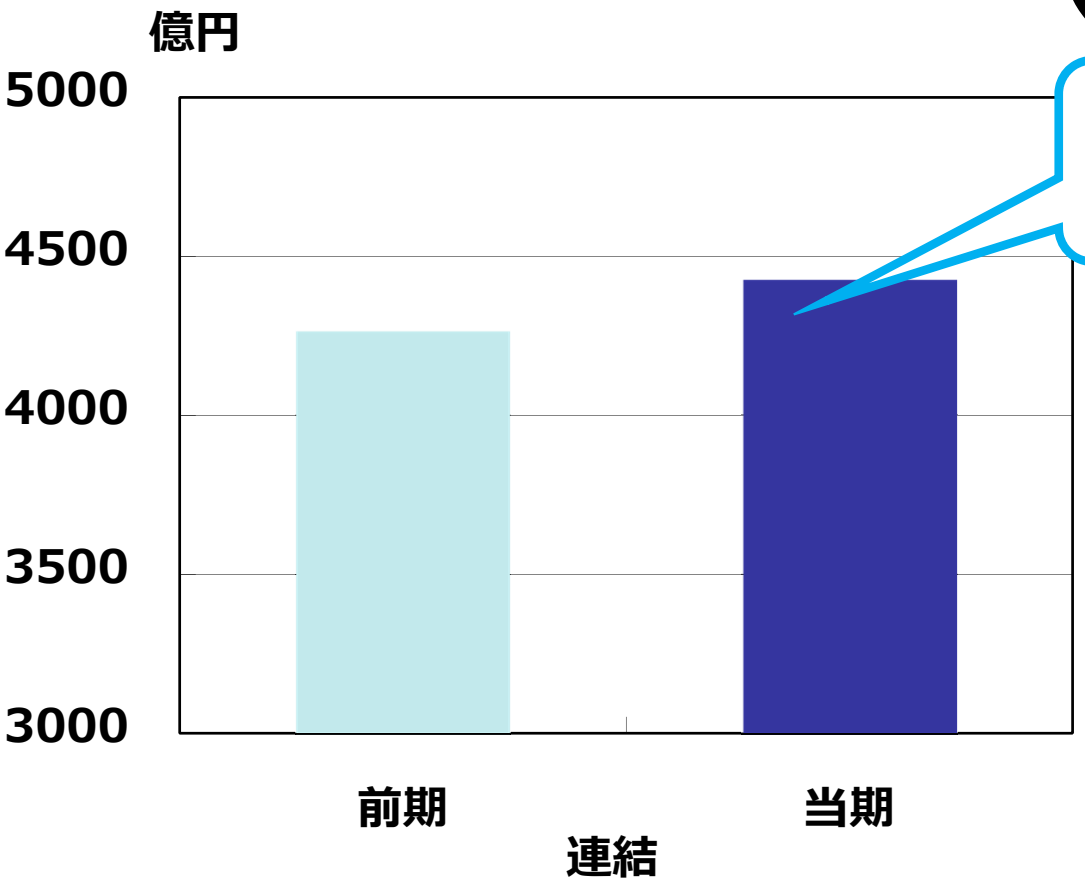
国内シェア拡大	海外売上の拡大	生産コスト低減

ユーザー目線に立った製品の開発

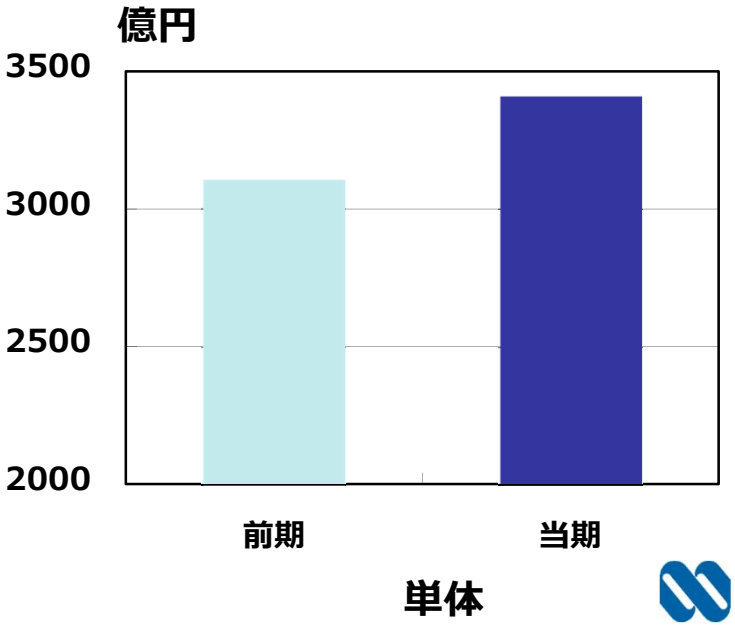
業績向上に努める

事業の経過および成果

連結売上高　4,425億16百万円
（前期比3.8%増加）



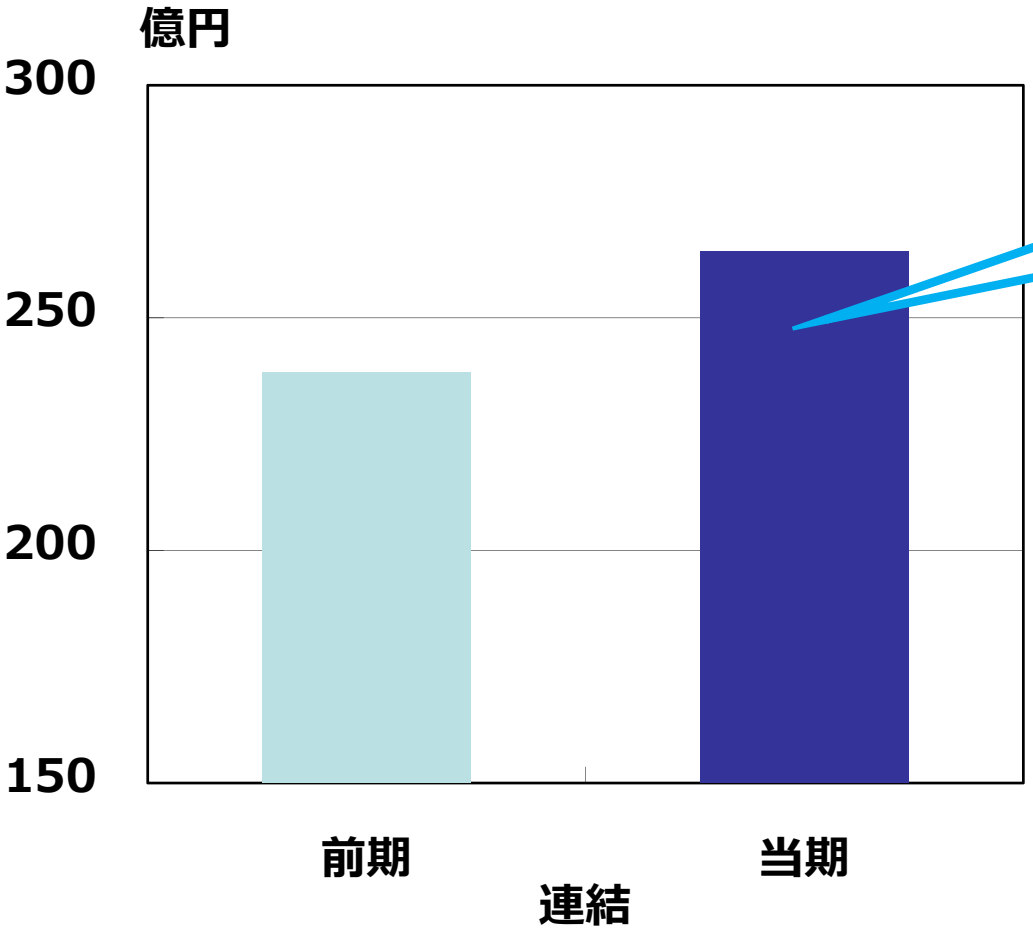
医療・医薬関連事業の
堅調な推移



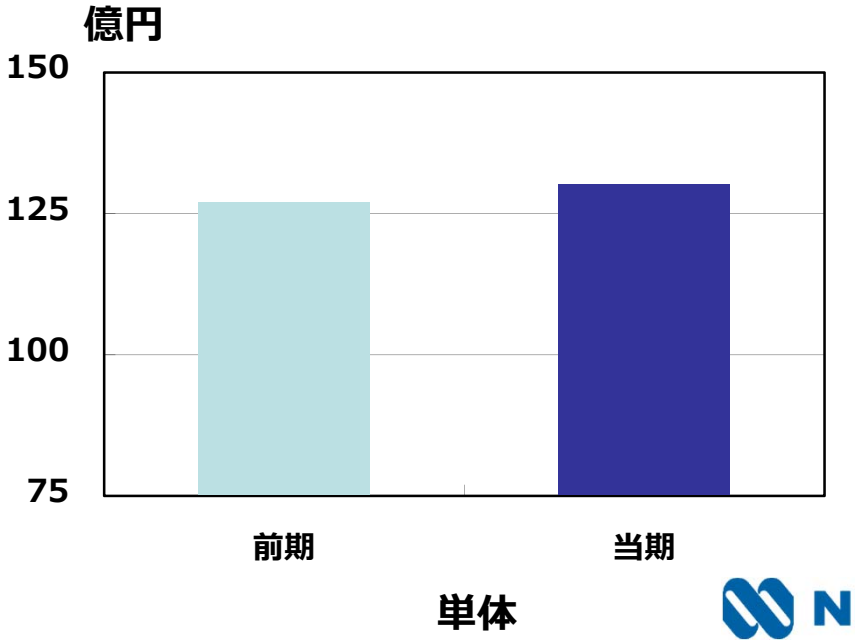
NIPRO

事業の経過および成果

連結営業利益　264億20百万円
（前期比10.9%増加）



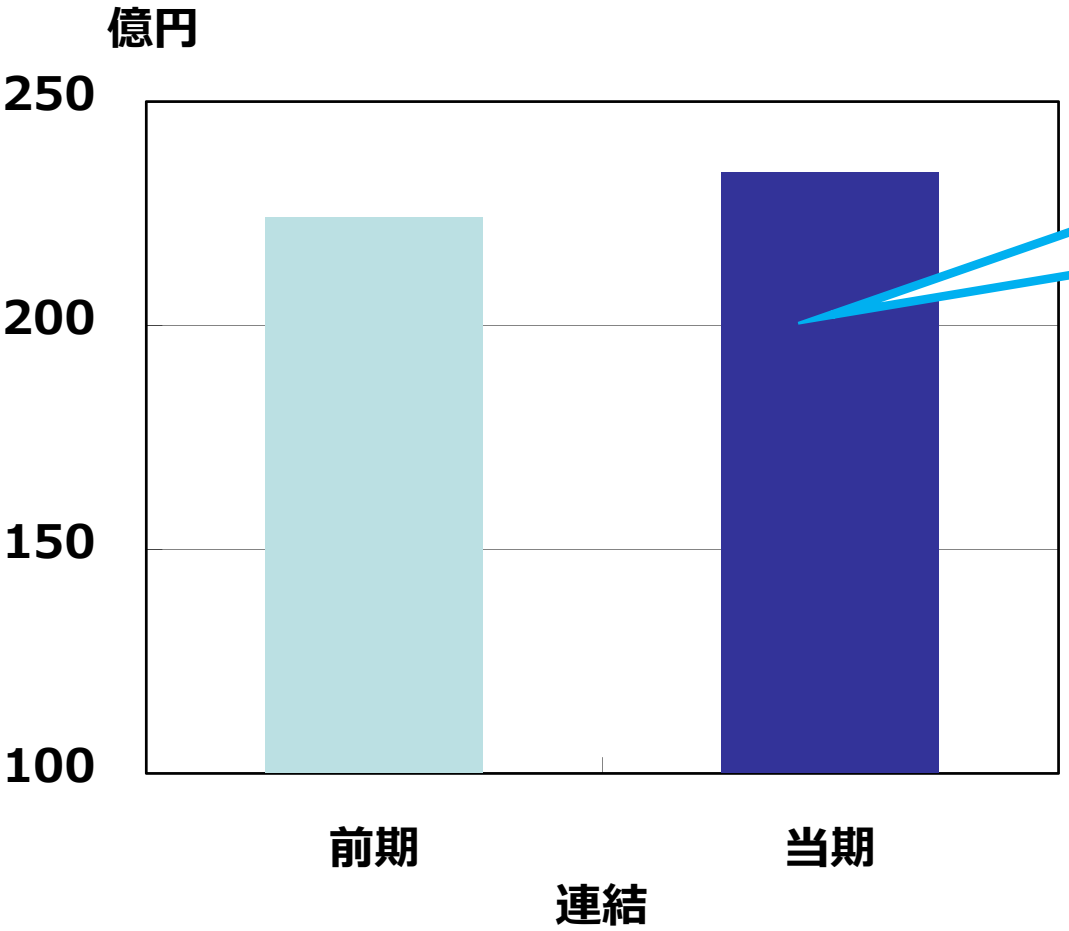
・主要製品の好調な推移
・業績連動賞与の変動による影響



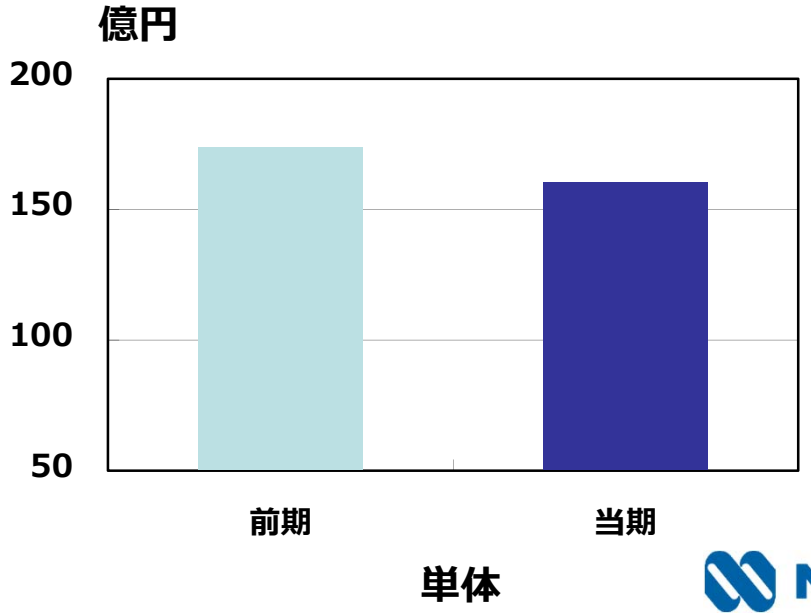
NIPRO

事業の経過および成果

連結経常利益　234億17百万円
（前期比4.4%増加）



為替差損の計上があったものの、
営業利益の増加により増加

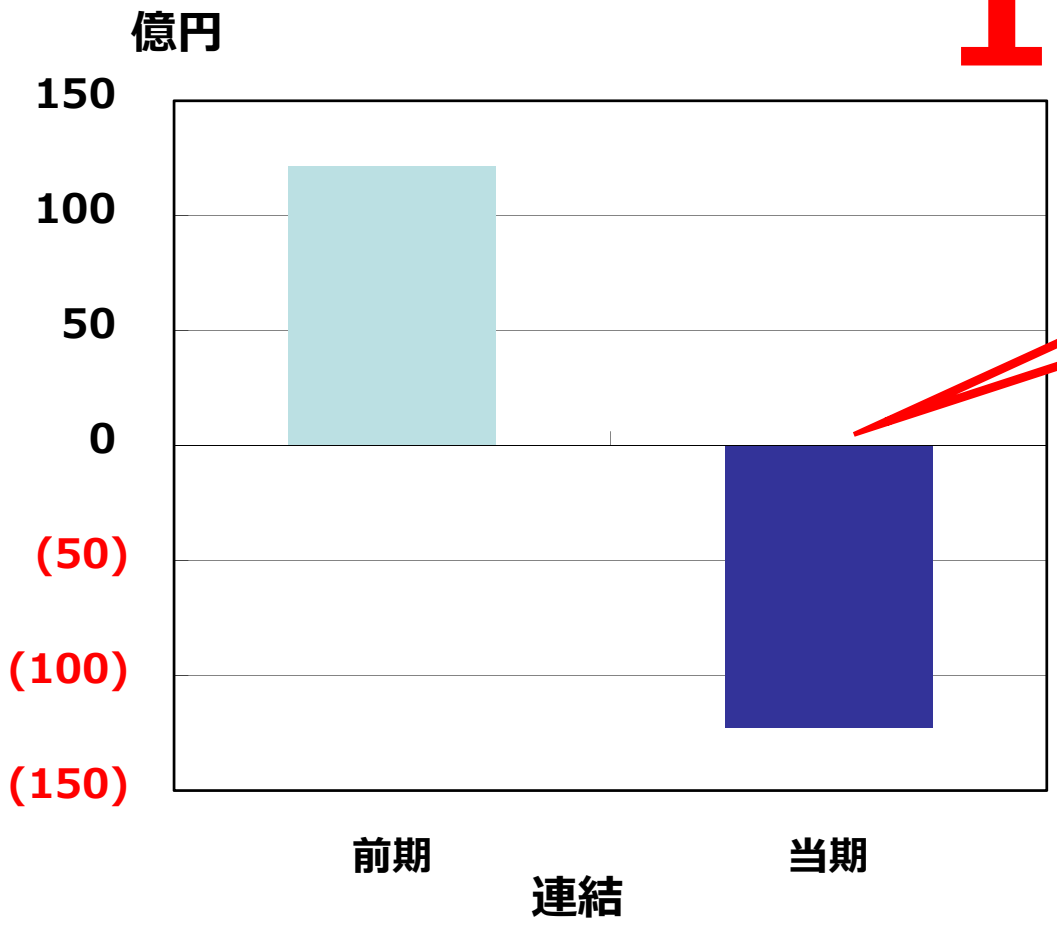


NIPRO

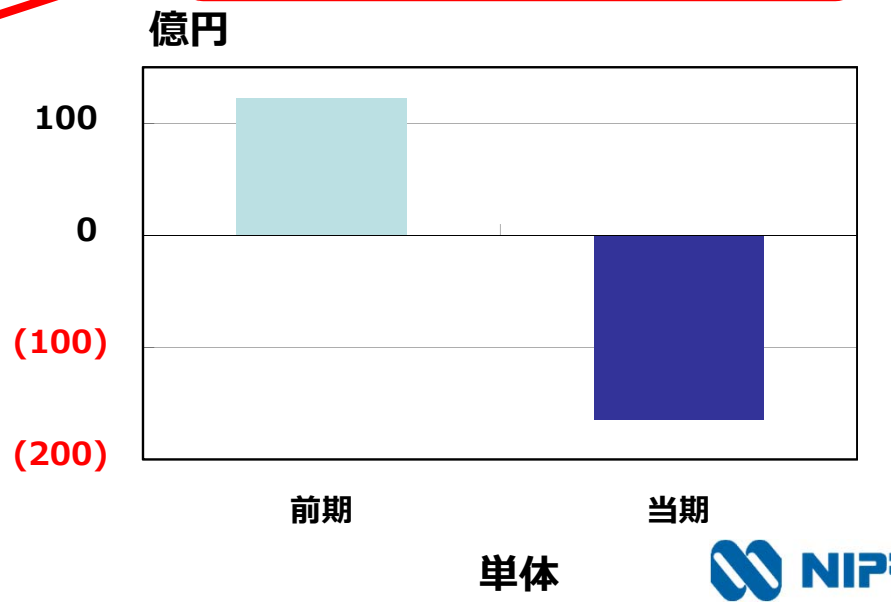
事業の経過および成果

親会社に帰属する当期純損失

122億81百万円



・投資有価証券評価損
・のれんの減損損失
・固定資産減損損失



NIPRO

セグメント別の概況

セグメント別の概況　医療関連事業

- 国内販売

  医療費抑制策

  企業間競争激化

  » 厳しい市場環境へ

セグメント別の概況　医療関連事業

●国内販売　メディカル営業部門

注射・輸液

経腸栄養

検査

透析

バスキュラー

心臓外科

総じて堅調に推移

NIPRO

セグメント別の概況　医療関連事業

● 国内販売　医薬営業部門

デクスメデトミジン塩酸塩注射液の効能・効果、用法・用量の追加承認

» 大学・基幹病院でシェア拡大

医薬品卸との連携効果

経口・外用剤 » 調剤薬局を中心に伸長

しかし…

抗菌剤の原薬問題の影響による供給制限
2019年10月の薬価改定に伴う買い控え
新型コロナウイルスの影響による診療抑制

» 小幅な伸長

NIPRO

セグメント別の概況　医療関連事業

● 国内販売 再生医療関連

脊髄損傷の治療用再生医療等製品
「ヒト（自己）骨髄由来間葉系幹細胞
（販売名：ステミラック®注）」

- 2018年12月 条件及び期限付き承認取得
- 2019年2月　薬価基準収載
- 2019年5月　供給開始

セグメント別の概況　医療関連事業

● 海外販売

世界各地での積極的な販売活動継続

透析関連製品

» 順調な売上の伸び

本年1月にＵＡＥのドバイで開催された中東・アフリカ最大の医療機器展示会であるアラブヘルスに参加し、同地域でのニプロブランドの浸透を図った。

セグメント別の概況　医療関連事業

● 海外販売

■ 中南米

自社透析センター：南アフリカ
グアテマラ
エクアドル
インド で開設

グアテマラ

南アフリカ

» 今後も中南米を始めインド、アジア、アフリカでも開設

トレーニングセンター：チリ で開設

» 今後も各地で質の高い治療を提供するとともに、
不足している医療技術者の育成の場となる
トレーニングセンターの開設を推進

NIPRO

セグメント別の概況　医療関連事業

● 海外販売

■ 米国

2019年12月　Dimesol社から
透析液製造事業を買収

2020年１月　透析装置のメンテナンス
サービス会社H&S Technical Service Inc.を買収

» 米国食品医薬品局(*FDA*)より販売承認を取得した
透析装置の上市に向けて、万全のサービス体制を整える

■ バングラデシュ

2019年11月　JMIマーケティング社を買収

» バングラデシュ全土をカバーする直販体制を確立

NIPRO

セグメント別の概況　医療関連事業

● 海外生産拠点

新型コロナウイルスの感染拡大による影響

- 中国、インド ⇒ 一時的な操業停止
- 他拠点 ⇒ 生産活動を継続

ダイアライザ生産体制の強化

- インド工場 ⇒ 2020年～2021年：新規３ラインの導入
- ベトナム工場 ⇒ 2022年新設を計画

インド

ベトナム

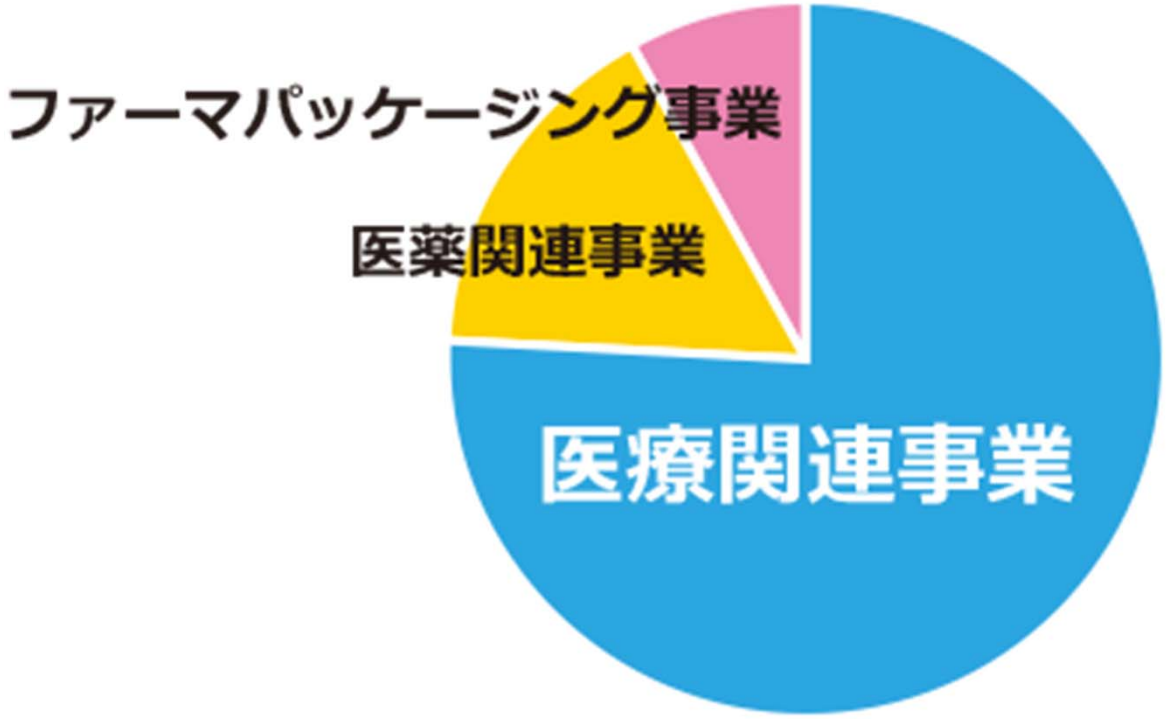
引き続きダイアライザの生産体制強化

NIPRO

セグメント別の概況

医療関連事業

医療関連事業の売上高
3,357億67百万円
（前期比2.6%増加）



セグメント別の概況　医薬関連事業

製造・開発受託

顧客企業の多様なニーズに的確に応える
医薬品の製造受託および開発受託を推進

全ての剤形・各種高薬理活性製剤製造受託の提案、
治験薬の製造、検査包装の受託営業に注力

医薬品包装容器や投与システムの使用、セット化
包装提案など開発提案型営業も積極的に行う

NIPRO

セグメント別の概況　医薬関連事業

● 医薬品製造部門

2018年度取得

ニプロファーマ
埼玉工場（春日部市）
埼玉工場第４プラント（川越市）

ニプロファーマ埼玉工場（春日部市）

ニプロファーマ埼玉工場第4プラント（川越市）

2019年4月子会社化

ニプロファーマ飛騨工場(株)

ニプロファーマ飛騨工場

ベトナム工場

» 売上高、利益の増加に寄与

ベトナム工場 2018年度から受託製造を開始した製品の本格製造

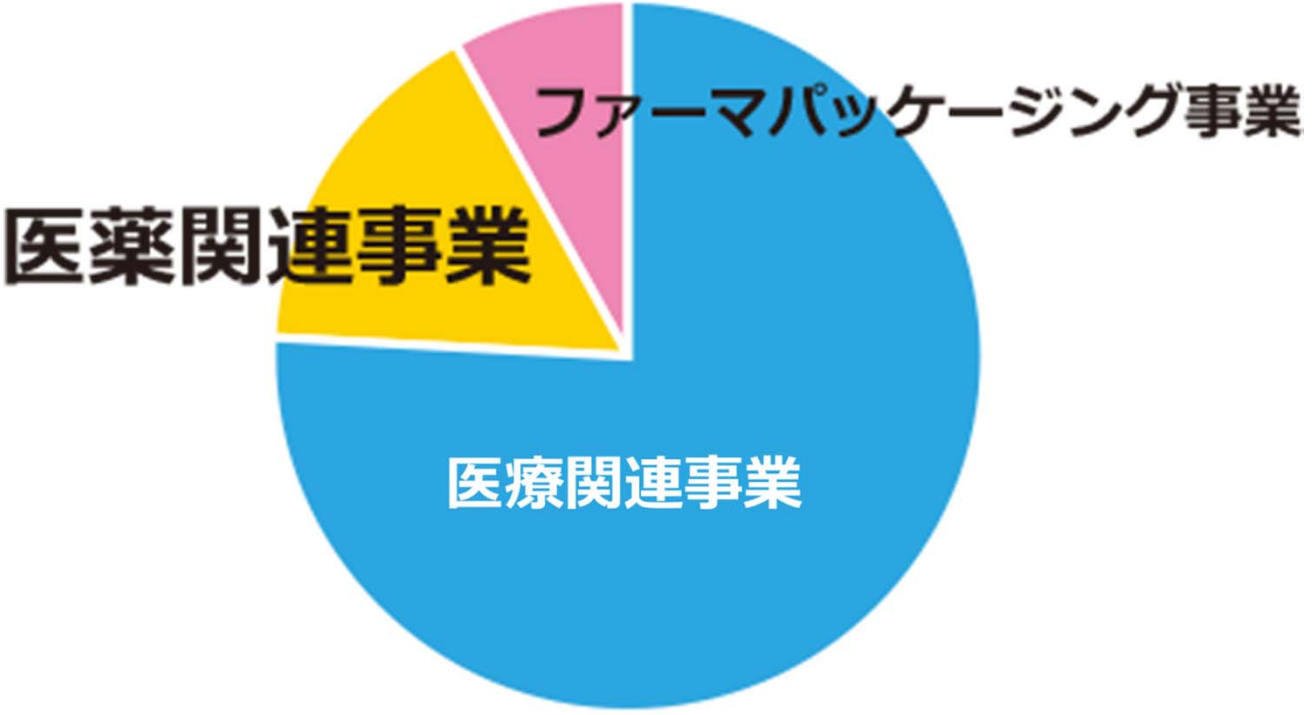
» 売上高、利益に貢献

NIPRO

セグメント別の概況

医薬関連事業

医薬関連事業の売上高
703億57百万円
（前期比10.8%増加）



セグメント別の概況 ファーマパッケージング事業

■ 販売

ワンストップソリューションによる
ガラス部材とその他部材の組み合わせによる
高機能、高付加価値商品の販売活動

■ 製造

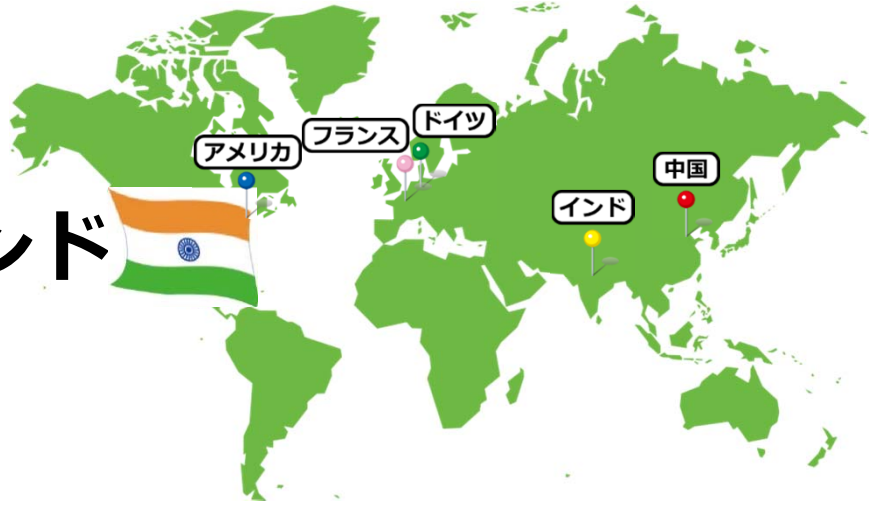
・生産設備の見直し
・自動化・省人化
・安定供給

» 信頼性の向上とコスト低減の実現

NIPRO

セグメント別の概況 ファーマパッケージング事業

● 海外販売



■ フランス アメリカ インド

ガラス生地管の売上が増加↑

■ ドイツ

ドイツ工場製の滅菌済みシリンジが大きく牽引↑

■ 中国

グローバル基準の医薬用容器を
大手ワクチンメーカーに納入開始

NIPRO

セグメント別の概況 ファーマパッケージング事業

- **国内販売**
  - ゴム栓
  - 医療機器関連の投与キット、シリンジ等

    » 好調に推移 ↑

  - バイアル

    » 売上回復 ↑

NIPRO

セグメント別の概況 ファーマパッケージング事業

●びわこ工場

品質向上
徹底した効率化・
合理化の推進

» ユーザーニーズ
に応える

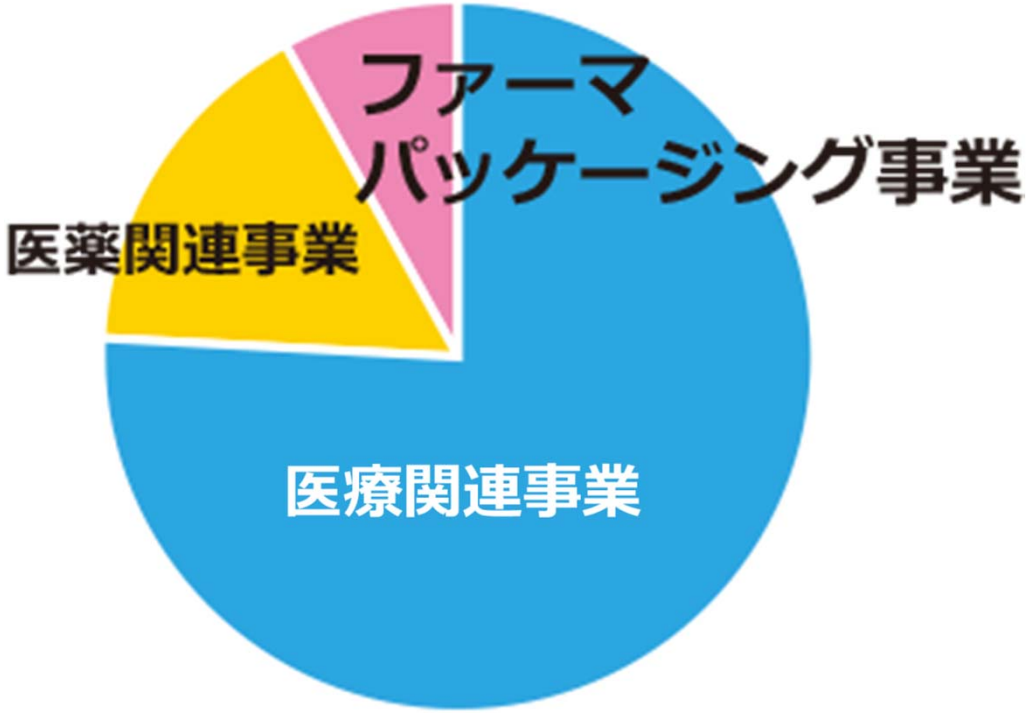
▲びわこ工場

セグメント別の概況 ファーマパッケージング事業

ファーマパッケージング事業の売上高

362億17百万円

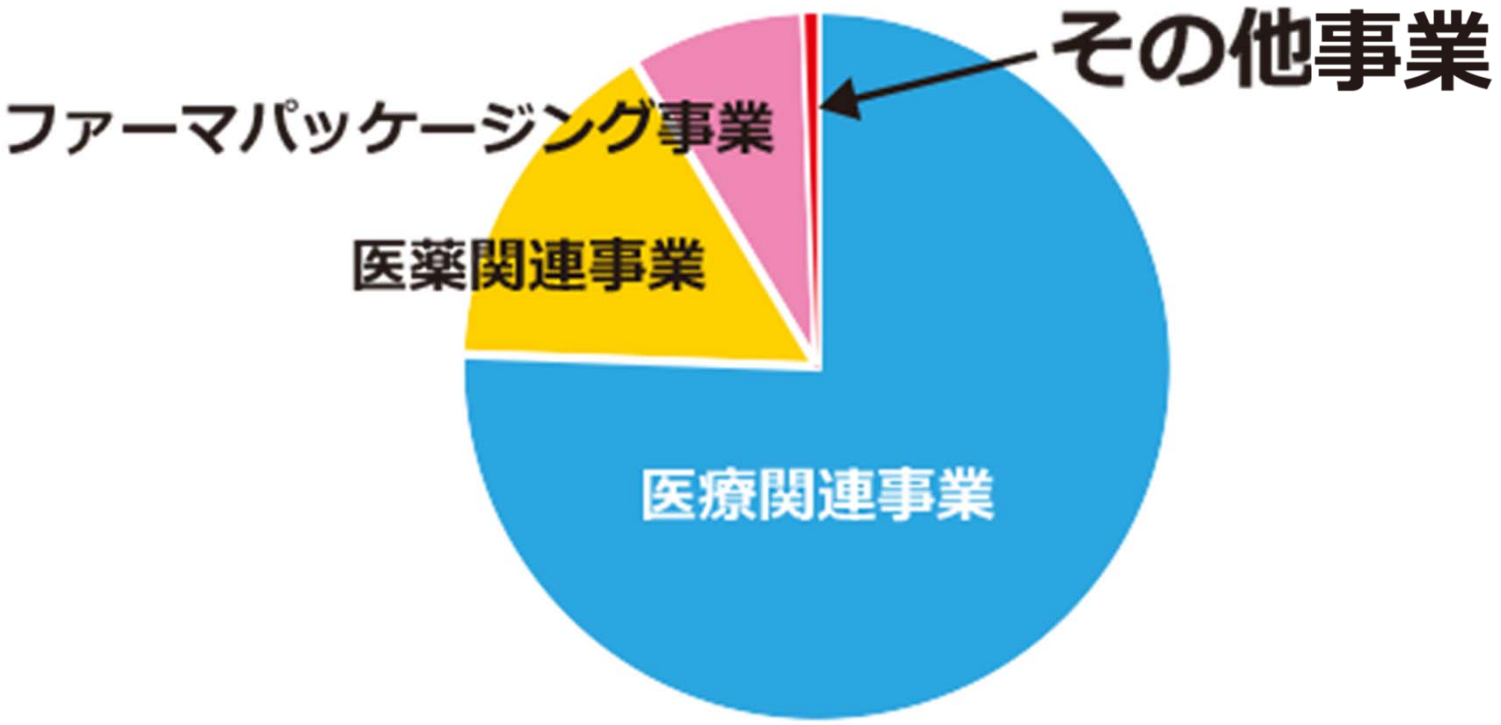
（前期比1.9%増加）



セグメント別の概況

その他事業

その他事業の売上高
1億74百万円



当期の設備投資

- ニプロ びわこ工場　・・・バイアル・ゴム栓製造設備
- ニプロファーマ伊勢工場　・・・新バイアル製造設備
- ニプロファーマ大館工場・・・プレフィルドシリンジ製剤製造設備
- グッドマン愛知工場　・・・建屋・生産設備
- ニプロインディアコーポレーション・・・ダイアライザ製造設備
- ニプロメディカルコーポレーション・・透析機械・透析施設設備

総額 578億65百万円

当期中における資金調達

■ コマーシャル・ペーパーの償還、借入金の返済資金に充当

令和元年10月25日
第12回無担保社債（社債間限定同順位特約付）

100億円

■ 私募債の償還に充当

令和2年3月25日
第３回無担保社債（ＳＤＧｓ推進私募債）

30億円

対処すべき課題

対処すべき課題

今後の世界経済

各国が自国優先に向かう流れは継続

グローバル展開の継続

ユーザー目線にたった新商品・新技術開発

技術革新によって社会に貢献する理念を堅持

「世界トップシェアを目指す」

- そのほかの企業集団の現況に関する事項
- 会社の株式に関する事項
- 会社の新株予約権等に関する事項
- 会社役員に関する事項
- 会計監査人の状況
- 業務の適正を確保するための体制および当該体制の運用状況の概要

ご説明は省略致します。

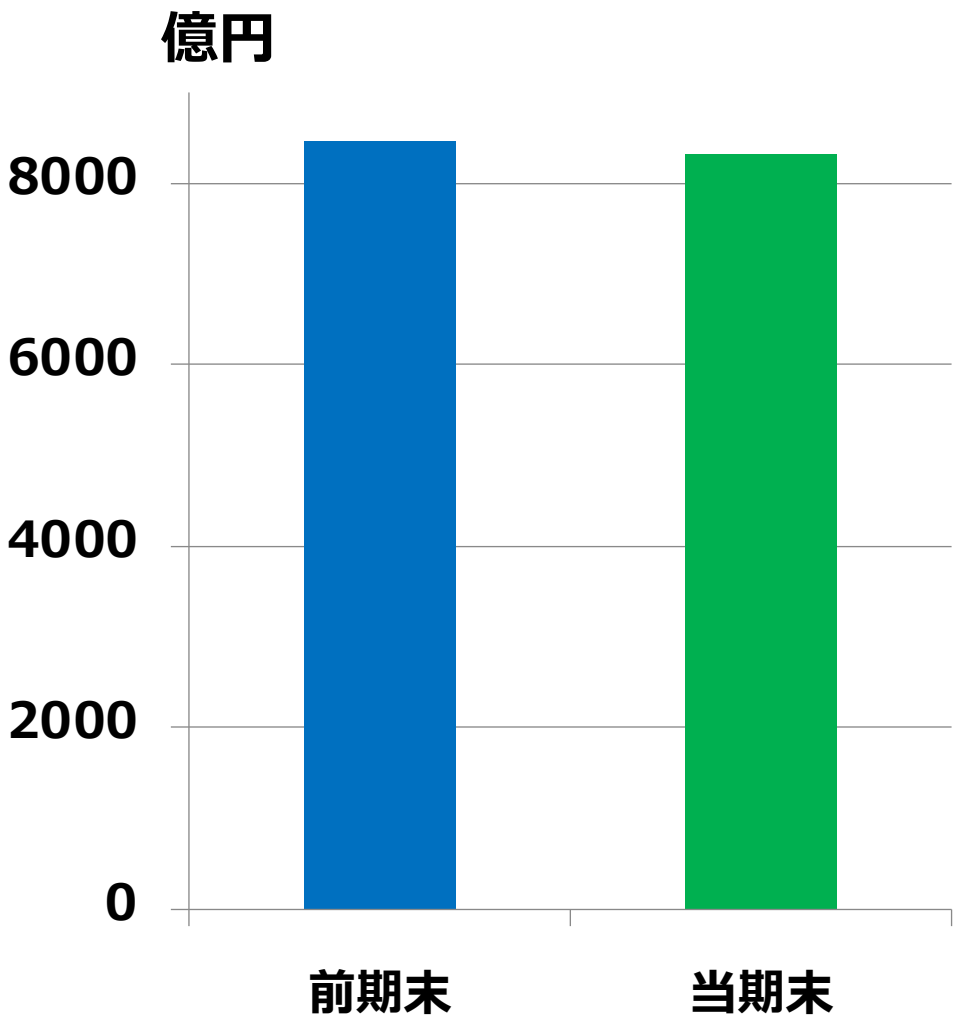
資産合計

8,318億65百万円

前期末比

139億55百万円

の減少



流動資産

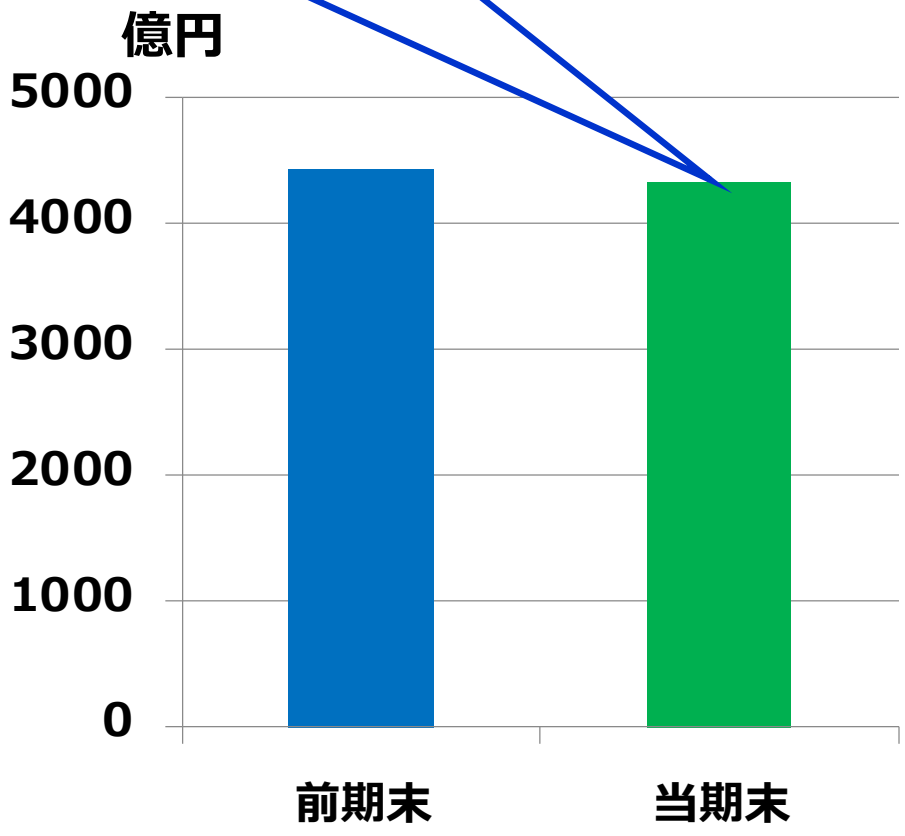
現金及び預金：335億12百万円

4,330億30百万円

前期末比

99億23百万円

の減少



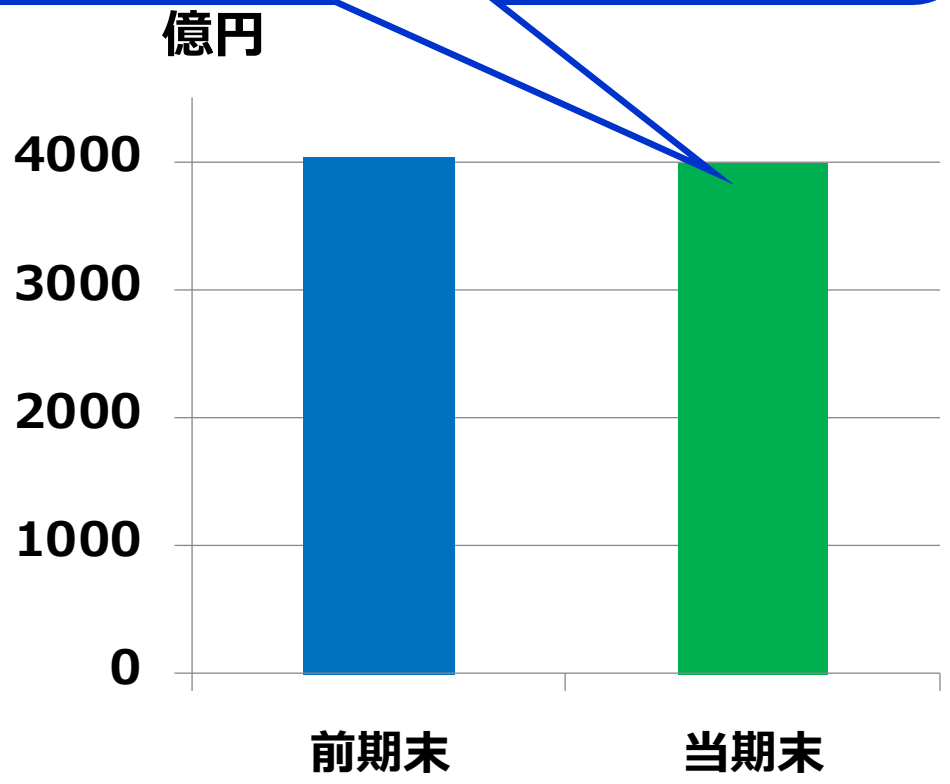
NIPRO

固定資産

投資有価証券：220億72百万円

3,988億35百万円

前期末比
40億32百万円
の減少



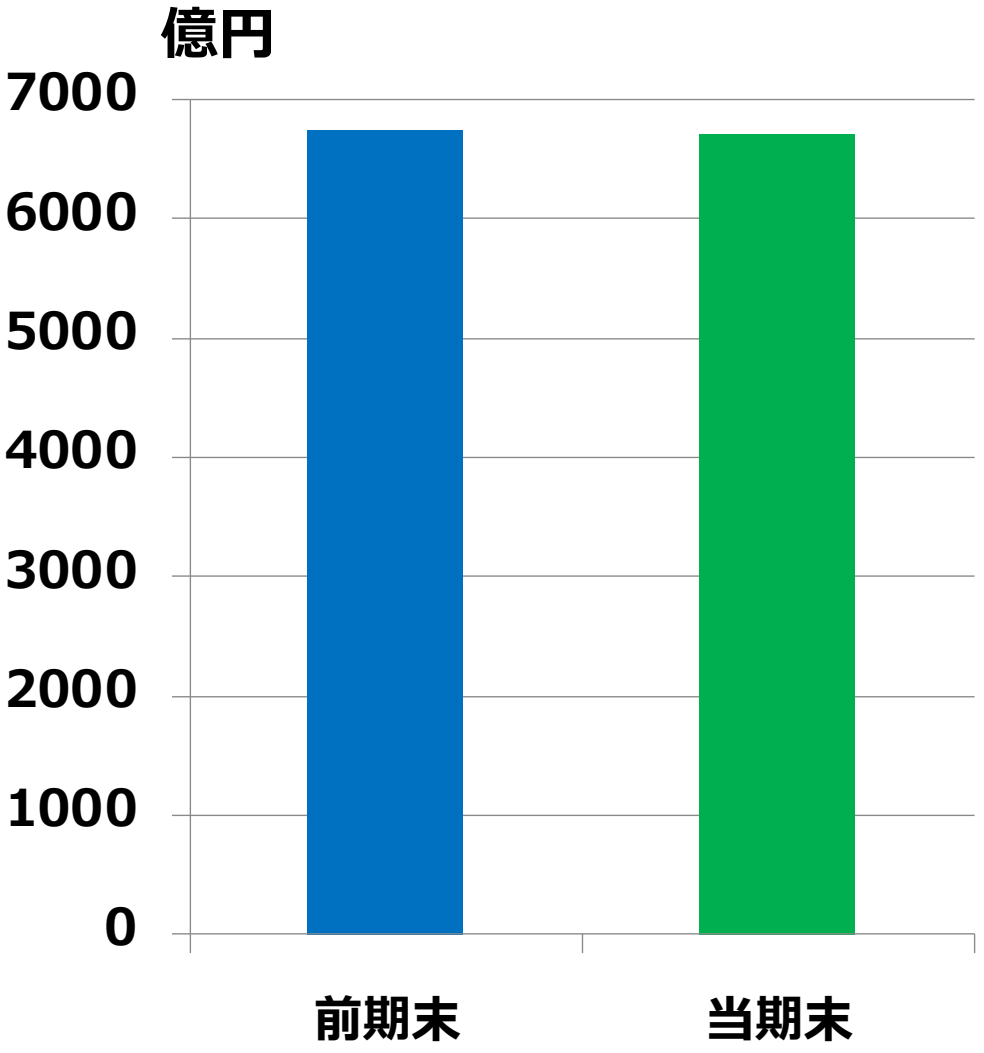
負債合計

6,706億28百万円

前期末比

33億62百万円

の減少

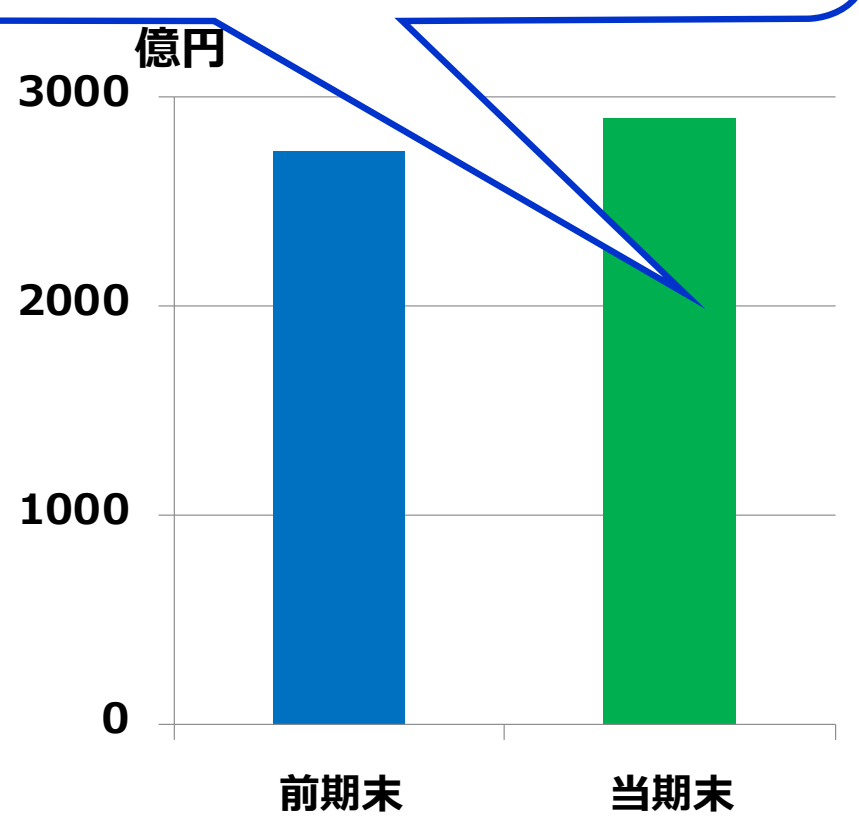


流動負債

１年内償還予定の転換
社債型新株予約権付社債：250億円

2,894億04百万円

前期末比
151億26百万円
の増加



NIPRO

固定負債

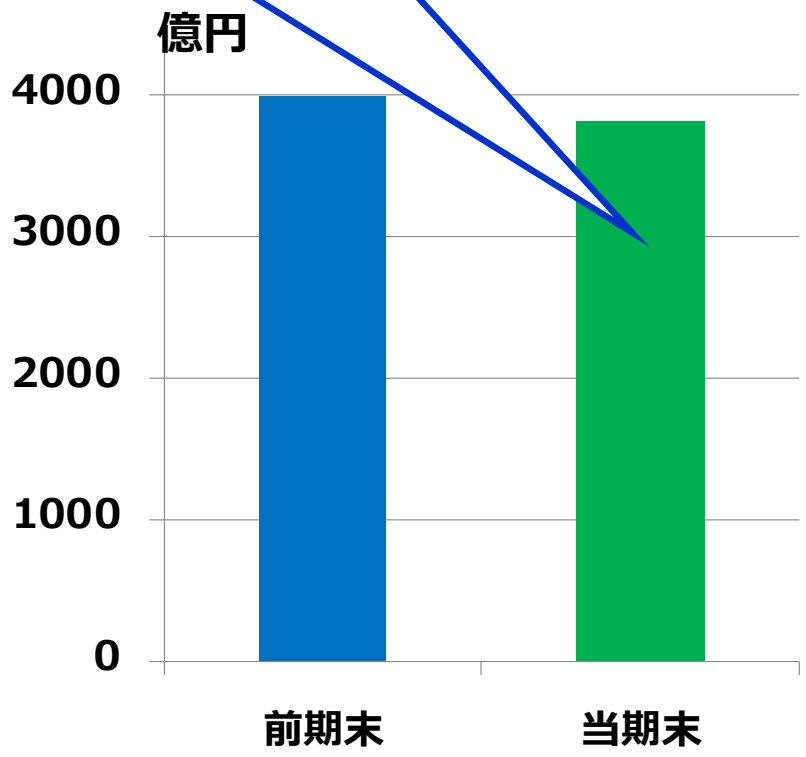
転換社債型新株予約権付社債：250億円

3,812億23百万円

前期末比

184億88百万円

の減少



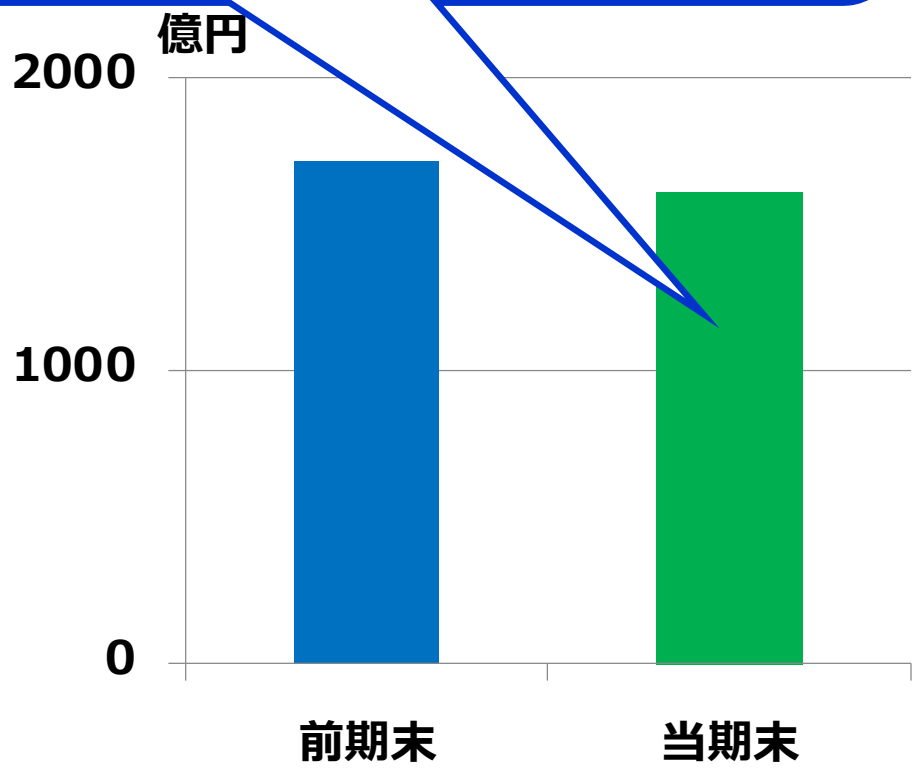
純資産合計

株主資本：159億46百万円

その他の包括利益累計額：32億42百万円

1,612億37百万円

前期末比

105億円93百万円

の減少